



## 福井県米穀株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2021年12月29日  
福井県米穀株式会社  
代表取締役 野形 英孝

### 取組事例

#### 豊かな未来と食の安全

地球の未来・子供の未来を考えた「安心」「安全」な福井のお米を食卓にお届けします。

《具体的な取組み》

- ・ 精米HACCPに基づいた衛生管理と製造工程管理の実施
- ・ 水質汚染の要因と考えられる洗米時の「とぎ汁」をださない無洗米の提供
- ・ 工場のLED化・電動リフト採用による環境負荷低減
- ・ 精米によって発生するヌカを米油製造やきのご菌床へのリユース
- ・ バイオマス由来原料を使用した米袋採用による環境負荷低減
- ・ 食育を通したお米に関する情報発信



#### 職場環境

社員が一生を賭して悔いのない、支えあう職場環境を目指します。

《具体的な取組み》

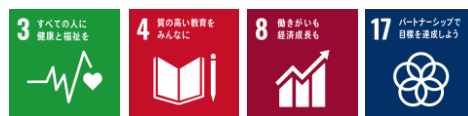
- ・ 女性・高齢者の積極雇用
- ・ 定期健康診断・人間ドックの補助制度を活用した社員の健康維持の啓発
- ・ ハラスメント規定厳守によるハラスメントの根絶
- ・ 育児・介護休業規定による支援
- ・ 柔軟な勤務体制の整備

#### 社会・地域貢献

事業活動を通して、地域活性化に貢献します。

《具体的な取組み》

- ・ 福井の特産物であるお米を全国のお客さまへお届けし、地域活性化に貢献する
- ・ 地域人材の積極雇用
- ・ 地域の学校からの工場見学受入れによる食の学習機会提供
- ・ 精米によって発生するヌカを地元名産品であるへしこをはじめとした発酵食品にリユース
- ・ 地域への寄付



## 事業内容

福井県米穀株式会社では、福井県内の地域農協・生産者等から福井県産の米を仕入れ、米穀店、量販店、病院、外食産業等に販売を行っております。弊社の精米は、食品の安全性を確保する世界基準のHACCPの中でも精米に特化した『精米HACCP』を導入することにより、品質管理、製造管理、衛生管理等を強化し、品質を確保しています。

さらに、農産物検査員を配置し、仕入段階から品質管理をすることにより、安定した原料調達を行っております。

また、お米以外の砂糖、小麦粉、澱粉、塩等を福井県内の菓子、製麺、パンの原材料として販売しております。

## メッセージ

福井県米穀株式会社は、令和3年12月9日に設立50周年を迎えました。この記念すべき節目の年を迎えられたのもこれまで様々な形で支えてくださったお客さま、ご関係のみなさまのおかげであり厚く御礼申し上げます。

私どもは「食生活を通じ、地域社会の福利増進に寄与貢献する」という企業理念のもと、事業活動を通じ社会貢献の取組みを進めてきました。このことを突き詰めて考えると必然的にSDGsに行き着きます。

SDGsが企業の将来と密接に結びついていることを社員一人ひとりが理解し、今後の社会・環境の変化や人々の価値観の変化に対応し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

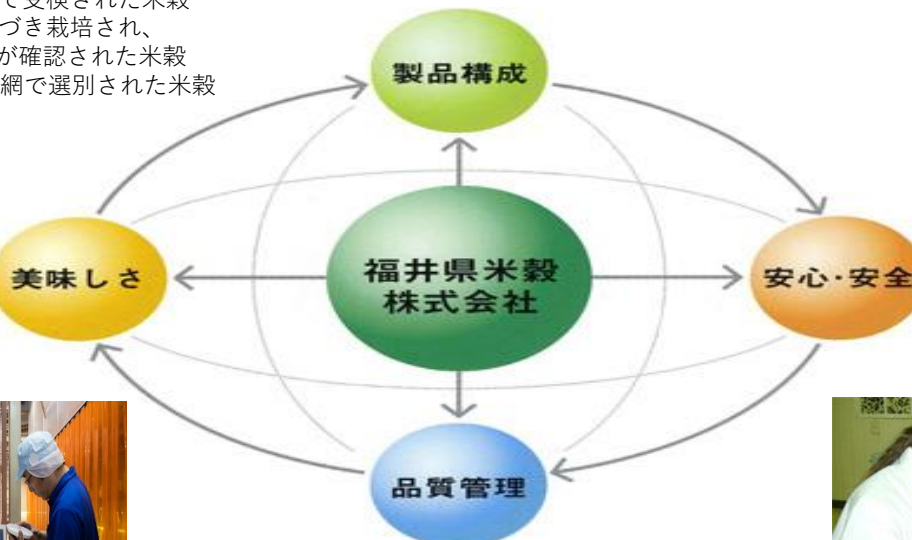


代表取締役 野形 英孝

- 品質が確認できた種子により栽培した米穀
- 登録検査機関で受検された米穀
- 生産基準に基づき栽培され、栽培履歴記帳が確認された米穀
- 1.9mm以上の網で選別された米穀

お客さまのニーズに応える  
ラインナップを取り揃えるよう  
努力しています。

お米の食味を大切に  
して安定した美味し  
さを追求しています。



集荷から出荷まで全  
工程に細心の注意を  
払っています。



製品によるばらつきや  
不良品混入がないよう  
万全の管理体制を構築しています。

